記者発表資料

令和６年　７月　２２　日
西　　和　　賀　　町
北上川ダム統合管理事務所

東北初のダム湖を活用した「かわまちづくり」がオープン

～7月27日（土）に西和賀町湯本地区で「お披露目式」を開催～

西和賀町と国土交通省北上川ダム統合管理事務所が連携して進めている「西和賀町かわまちづくり」は、**東北初のダム湖を活用したかわまちづくり**であり、湯田ダム（和賀川）において、周辺地域にある観光資源と一体となり、西和賀町の魅力向上、観光振興の推進を図るため、賑わいのある水辺を整備しているところです。（令和3年3月にかわまちづくり支援制度に登録）

そのひとつとして整備を進めている「湯本地区」において、水辺へのアクセス性を向上させる「親水護岸」が完成しましたので、夏休み期間に利用していただけるよう、「お披露目式」を開催します。

記

1. 開催日時　　令和6年7月27日（土）　9時00分～
2. 開催場所　　和賀郡西和賀町湯本地区　（西和賀町まちなか交流館西側　河川敷）（別紙－1参照）
3. 内容
   ①記念式典
   - 主催者挨拶
   - 来賓祝辞
   - 事業説明
   - テープカット

   ②会場内の催し（バーベキュー、魚つかみ取り、Eボート）

   ※雨天時は記念式典をまちなか交流館で実施し、催しは内容変更又は実施しない場合があります。
4. 取材について（報道機関向け）

   ・取材をご希望される場合は、『7月25日（木）15時まで』に「取材申込書（別紙－2）」に記入の上、FAXにてご連絡いただきますようお願いいたします。

≪発表記者会：岩手県政記者クラブ、北上記者クラブ≫

＜問い合わせ先＞

西和賀町役場　湯田庁舎
和賀郡西和賀町川尻40地割40－71　（電話：0197-82-2111）

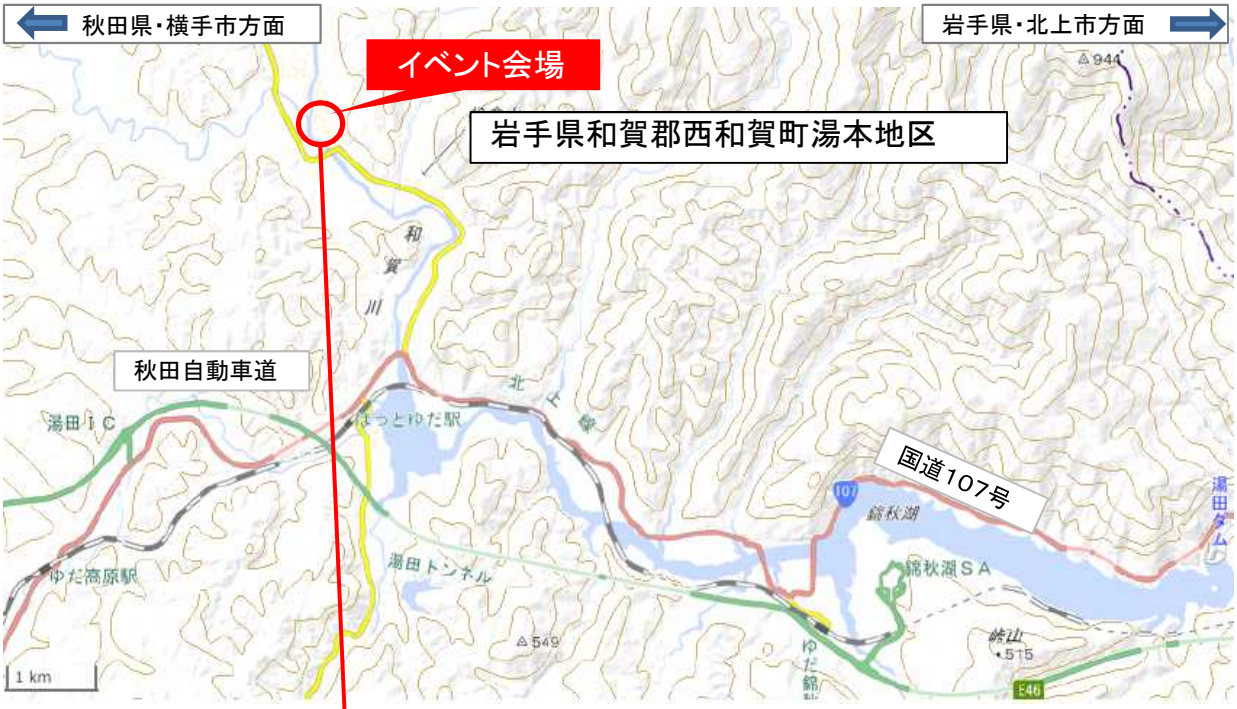
観光商工課　　課長　　真壁（まかべ）　一男（かずお）　（内線　500）
　　主査　　柿澤（かきさわ）　雄太（ゆうた）　（内線　504）

国土交通省　東北地方整備局　北上川ダム統合管理事務所
盛岡市下厨川字四十四田1番地　（電話：019-643-7831）

副所長　　菊池（きくち）　真樹（まさき）　（内線 204）
建設専門官　　成田（なりた）　進也（しんや）　（内線 402）

別紙－1

【位置図】



出典：地理院地図に箇所を追記して掲載

[拡大図]



①駐車場
西和賀町まちなか交流館前の駐車場に駐車願います。
②受付場所
西和賀町まちなか交流館付近で行います。

別紙－２

FAX番号：019－643－5547 北上川ダム統合管理事務所 管理第一課 行き

※送信票は不要です。

※送信後、お手数ですが、着信確認の連絡（TEL019－643－7971）をお願いいたします。

FAX送信期限：7月25日（木）15時00分まで

「西和賀町かわまちづくり～湯本地区お披露目式～」
取材登録書

報道機関名	
連絡先（TEL）	
ふりがな 代表者	

【参考】「かわまちづくり」支援制度の概要

国土交通省

河口から水源地まで様々な姿を見せる河川とそれに繋がるまちを活性化するため、地域の景観、歴史、文化、観光基盤などの「資源」や地域の創意に富んだ「知恵」を活かし、市町村、民間事業者及び地元住民と河川管理者の連携の下、河川空間とまち空間が融合した賑わいある良好な空間形成を目指す。（令和5年8月時点：264地区）

ソフト施策による支援

・都市・地域再生等利用区域の指定等によるオープンカフェなど河川空間の多様な利活用の促進

・優良事例に関する情報提供や必要な調査等により、計画の実現を支援

都市・地域再生等利用区域の指定の適用事例



水面上遊歩道のイベントや舟運等での活用
（道頓堀川／大阪市）



河岸緑地へのオープンカフェの設置
（京橋川／広島市）

先進的な取組の情報提供



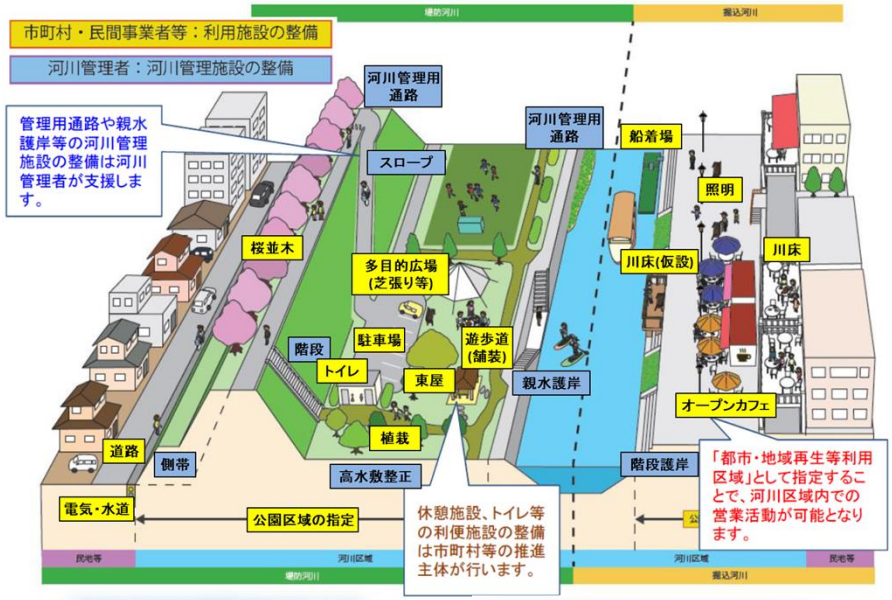
民間事業者のエリアマネジメントによる
管理・運営（信濃川／新潟市）



河川敷広場への新たな賑わい拠点の整備
（木曽川／美濃加茂市）

ハード施策による支援

・治水上及び河川利用上の安全・安心に係る河川管理用通路や親水護岸等の施設整備を通じ、まちづくりと一体となった水辺整備を支援。
（市町村、民間事業者が河川空間の利用施設を整備）





河川管理用通路の利用
（最上川／長井市）



親水護岸の利用
（新町川／徳島市）

かわまちづくりウェブサイト：https://www.mlit.go.jp/river/kankyo/main/kankyou/machizukuri/index.html